つくば６群26派520
２０２６年１１月１６日

研究支援者派遣の見積競争について

次のとおり見積競争に付します。

契約担当職
国立研究開発法人産業技術総合研究所
調達部長　橋本　卓也

１．見積競争に付する事項

(1) 件名・人数　　研究支援者派遣（つくば６群26派520）　１名
(2) 仕様　　別紙仕様書のとおり
(3) 派遣期間　　２０２７年１月１日　～　２０２７年３月３１日
(4) 派遣場所　　国立研究開発法人産業技術総合研究所　つくばセンター　中央事業所

※ 派遣元で派遣労働者の待遇を「派遣先均等・均衡方式」、「労使協定方式」のどちらで確保したのか、見積競争への参加を決めた時点で下記５．に連絡してください。

２．競争参加に必要な書類

(1) 見積書　１部
- 時間単価（通常時間単価、法定外時間単価）を記載してください。
- 見積額は通勤交通費等の諸経費を含めた額としてください。

(2) スキル審査書類　各１部
① スキル提案書
仕様書「11. 派遣労働者に求めるスキル（資格・技能・経験等）」に示す要求仕様を項目毎に比較する形式で派遣予定者のスキルを記載してください。
② スキルシート
派遣予定者の経歴や保有する資格・技能等を記載したスキルシートをご提出ください。

(3) 労働者派遣事業許可証の写し　１部

(4) 反社会的勢力排除に関する誓約書
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
ＵＲＬ：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/seiyakushoirai.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

(5) 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
ＵＲＬ：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/koutekikenkyuuhi.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

３．競争参加に必要な書類の提出期限及び提出場所

２０２６年１１月２４日（火）１７：００　厳守
下記５．にご提出ください。（メール提出可）

４．注意事項

(1) 派遣労働者は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を離職後１年以内の者でないこと（６０歳以上の定年退職者を除く）。その他の要件は仕様書のとおり。

５．書類提出先・問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所
調達部　調達三室　　立石　誠（たていし　まこと）
住　所：〒305-8561　茨城県つくば市東1-1-1　中央事業所１群１－１棟１階
電　話：050-3521-1809（直通）、029-861-2029（代表）
メール：ｍａｋｏｔｏ－ｔａｔｅｉｓｈｉ＠ａｉｓｔ．ｇｏ．ｊｐ

仕様書

1. 件名		研究支援者派遣（つくば６群26派520）
2. 組織単位		
	(1) 組織の名称	細胞分子工学研究部門
	(2) 組織の長の職名	研究部門長
3. 業務内容		
	(1) 従事業務に関わる研究（業務）の概要	細胞培養などを用いた実験の補助業務
	(2) 従事業務の内容	① 培養細胞などを用いた実験（細胞培養、顕微鏡観察、分子生物学的実験など）の補助業務 ② データ入力およびデータ整理業務 ③ 付随的業務は、１割以内とする。
4. 派遣期間		２０２７年１月１日　～　２０２７年３月３１日
5. 派遣人数		１名
6. 就業場所		
	(1) 勤務地	国立研究開発法人産業技術総合研究所　つくばセンター　中央事業所６群 細胞分子工学研究部門 （〒305-8566　茨城県つくば市東1-1-1　中央事業所６群）
	(2) テレワーク実施場所	－
7. 就業条件		
	(1) 就業日	週４日（火曜日、水曜日、木曜日、金曜日） ただし、必要に応じ、就業日と休日を振り替える場合がある。
	(2) 休日	所定休日：土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日、年末年始（１２月２９日～翌１月３日）、その他産総研（理事長）が別に定める日 その他の休日：就業日以外の日（所定休日を除く）
	(3) 就業時間	９時００分を始業時刻、１５時００分を終業時刻とし、休憩時間を除き１日あたり５時間００分勤務とする。
	(4) 休憩時間	１２：００　～　１３：００（１時間）
	(5) 時間外労働	契約で定める範囲で命じる場合がある。
	(6) 休日労働	契約で定める範囲で命じる場合がある。
	(7) 出張	必要に応じ、出張を命じる場合がある。（派遣先職員同伴）
8. 政令で定める業務（号）		日雇派遣に該当しないことが明らかであるため省略
9. 業務に伴う責任の程度（権限の範囲）		役職を有さない（部下なし）
10. 安全衛生に関する事項		
	(1) 危険有害業務の有無	なし
	(2) 危険有害業務の内容、危険・健康障害を防止する措置の内容等	

11. 派遣労働者に求めるスキル（資格・技能・経験等）	①大学院修士課程修了の学歴を有しており、かつ生化学や生命科学の基本的な知識を有する。 ②民間企業または公的研究機関にて、細胞培養、顕微鏡操作、分子生物学的実験の経験を5年以上有する。 ③民間企業または公的研究機関にて、細胞治療に関する研究支援の経験を有すること。 ④民間企業または公的研究機関にて、培養槽を用いた培養実験補助、培養サンプルのHPLC測定、バイオセンサー測定等、大量培養技術開発支援業務の経験を5年以上有する。 ⑤民間企業または公的研究機関にて、タンパク質調整及び結晶化実験補助の経験を5年以上有する。 ⑥Word、Excel、PowerPoint等の基本的な操作を熟知しており、それらを用いたデータ処理および資料作成が可能なこと。

【記入例】

スキル提案書

件　名： 研究支援者派遣（つくば６群26派520）

事業者： 株式会社〇〇〇〇
提出日： 2026年11月24日

No.	要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等）[1]	提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）[2]	備考
(1)	理系大学を卒業している。または、同等程度の知識を有すること。	200x年に〇〇大学〇〇学科を卒業しています。	
(2)	〇〇に関して、研究機関での実務経験が5年以上あること。	19xx年～20xx年の10年間、研究機関にて〇〇に従事していました。	
(3)	〇〇装置を自立的に操作できること。	20xx年～20xx年の5年間、〇〇装置（〇〇製〇〇）の操作を行う業務に従事しており、自立的に操作可能です。	
(4)	適切な電話応対、来客応対ができること。	派遣会社で実施するマナー研修を受講しております。また、これまでの業務経験により、適切な電話応対、来客対応が可能です。	
(5)			
(6)			
(7)			
(8)			
(9)			
(10)			
(11)			

※行は適宜追加ください。
※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。
※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。

[1] 産総研の要求仕様（仕様書記載の派遣労働者に求める資格・技能等）を項目番号ごとに記載すること。
[2] 貴社の提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）を、要求仕様の各項目と対比する形で記載すること。（仕様を満たしていることが明瞭となるように記載）

スキル提案書

件　名：研究支援者派遣（つくば６群26派520）

事業者：

提出日：

No.	要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等）	提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）	備考
(1)	大学院修士課程修了の学歴を有しており、かつ生化学や生命科学の基本的な知識を有する。		
(2)	民間企業または公的研究機関にて、細胞培養、顕微鏡操作、分子生物学的実験の経験を5年以上有する。		
(3)	民間企業または公的研究機関にて、細胞治療に関する研究支援の経験を有すること。		
(4)	民間企業または公的研究機関にて、培養槽を用いた培養実験補助、培養サンプルのHPLC測定、バイオセンサー測定等、大量培養技術開発支援業務の経験を5年以上有する。		
(5)	民間企業または公的研究機関にて、タンパク質調整及び結晶化実験補助の経験を5年以上有する。		
(6)	Word、Excel、PowerPoint等の基本的な操作を熟知しており、それらを用いたデータ処理および資料作成が可能なこと。		
(7)			
(8)			
(9)			
(10)			
(11)			

※行は適宜追加ください。

※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。

※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。